

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 6 月 23 日

静岡県知事

川勝 平太 殿

提出者

住 所 沼津市東椎路477番地

氏 名 株式会社 佐藤建設

代表取締役 佐藤 宗徳

電話番号 055-925-3100

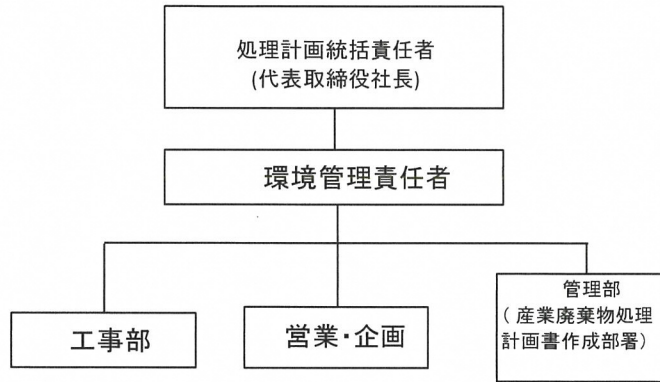
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 佐藤建設
事業場の所在地	沼津市東椎路477番地
計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合建設業
② 事業の規模	2,607,853,000円
③ 従業員数	41名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	1. 廃プラスチック類、紙くず、木くず、建設工事の木くず、伐採材・伐根材、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、石膏ボード、がれき類、コンクリート破片、アスコン破片、安定型建設混合廃棄物、管理型建設混合廃棄物、建設汚泥、石綿含有産業廃棄物、蛍光灯、廃石綿、汚泥（基準値を超える有害物質を含むもの）については、解体等で建設現場から発生後、運搬処理業者に運搬を委託し、処理業者に委託の上処理（最終処分、中間処理・委託）する。 2. 金属くずについては、上記工程の他有価物として買取業者に売却する。

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和3 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) (これまでに実施した取組) 受注 に関する建設工事の種類・規模によって排出量が変動するため特に抑制 に関する取組はない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 上記の理由により今後実施の予定はなし。上記の理由により目標を立て ることは困難。よって、実績値をもって目標とする。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物以外の廃棄物全般について分別するように努め、各現場に 指示。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物以外の廃棄物全般について分別するように努め、各現場に 指示。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項(第2面別表)

①現状

単位 t

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	建設工事の木くず	伐採材・伐根材	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶器くず	ガラスくず	陶磁器くず	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片	アスコン破片	安定型建設混合廃棄物
排出量	1.43	44.705	0.810	223.080	37.230	62.085	301.165	15.300	0.200	3.000	13.950	84.150	4,193.830	376.820	19.602

産業廃棄物の種類	管理型建設混合廃棄物	ガラスくず、コンクリート及び陶磁器くず(石綿含有)	廃プラスチック類(石綿含有)	がれき類(石綿含有)	蛍光灯	廃石綿等	汚泥(基準値を超える有害物質含む)	合計
排出量	19.472	3.000	0.140	9.916	0.140	0.300	0.220	5,410.545

②目標

単位 t

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	建設工事の木くず	伐採材・伐根材	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶器くず	ガラスくず	陶磁器くず	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片	アスコン破片	安定型建設混合廃棄物
排出量	1.43	44.705	0.810	223.080	37.230	62.085	301.165	15.300	0.200	3.000	13.950	84.150	4,193.830	376.820	19.602

産業廃棄物の種類	管理型建設混合廃棄物	ガラスくず、コンクリート及び陶磁器くず(石綿含有)	廃プラスチック類(石綿含有)	がれき類(石綿含有)	蛍光灯	廃石綿等	汚泥(基準値を超える有害物質含む)	合計
排出量	19.472	3.000	0.140	9.916	0.140	0.300	0.220	5,410.545

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 実績なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） 実績なし。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） 予定なし。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 実績なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
（これまでに実施した取組） 特になし。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>コストを考慮しながら、優良認定処理業者への処理委託量の比率の維持・向上を図る。</p>		
※事務処理欄			

